

# 福祉・ボランティア作品募集 入賞作品一覧

## 川柳部門

①「応援」「励まし」

### たわいない会話に笑みと喜びと

独り暮らしをしている方の家に立ち寄り、他愛もない話”いつもありがとね”と笑顔で私も嬉しくなります

西祖谷 (匿名希望)

### 友の声 頑張る僕の 背中押す

頑張っている時、応援が勇気をくれます。力をふりしぼり、「もう少し」と頑張れるのは仲間のおかげです。

西祖谷中学校2年 谷口 琉偉

②「やりがい」「魅力」

### 優しさは人と時間も紡いでく

介護職についたのは、おばあちゃんに育ててもらったからだ。優しさは時も人も紡いでいうもの。

西祖谷 (匿名希望)

### やりがいと 笑顔をつなぐ ボランティア

ボランティア活動をすると、自分がやりがいを感じるのではなく、周りの人も笑顔になるという作品です。

池田小学校5年 三好 愛美

③「宣言」「提言」

「お互い様」交わす仲間に感謝して

「お互い様」と言い合える仲間・友達づくりを心がけたいものである。

池田町 安宅 富美代

助け合い 深まる絆 温かい

みんなが助け合うことで、絆はもっと深まると思います。そして、できた絆は温かく福祉の心を結ぶはずです。

西祖谷中学校2年 伊沢 穂乃花

## 写真部門

### ①福祉活動の風景

### 「見守られて」



となりのおじちゃんとおばちゃんは、「お帰り」っていつも声をかけてくれます。僕たちも「ただいま」って返すとみんながにこにこして幸せな気持ちになります。

三野町 栗林 和代

## ②ボランティア活動の風景

「行ってらっしゃい」



暑い日も寒い日も「行ってらっしゃい」と声をかけ、安全な登校を見守ってくれています。

三野町 黒島 貞子

## 「小学生とシラクチカズラ」



この写真はシラクチカズラの苗木を植えている写真です。小学生のお手伝いできて達成感が得られました。

西祖谷中学校1年 森脇 杏樹

③姿・笑顔

「再会」



夫の両親と私の母が花見を機に再会しました。平均年齢89歳！笑顔で話も盛り上がりました。

三野町 藤本 留美子

## 作文部門

### ①あなたにとっての福祉 応募なし

### ②あなたにとってのボランティア

中学校1年生のときのボランティア体験での出来事です。近くのデイサービスセンターに行きました。初対面で、しかも高齢者の方とどう接したらいいか分からなくて、行く前は少し億劫に感じていました。最初に高齢者の方の体重などを量り、次に女性高齢者の方々のお風呂のサポートをしました。一人だけではなく、数人のサポートをしなければならなかったのも、とても大変でした。また、季節が夏ということもあり、お風呂場に入るだけで汗が出てきました。介護をしている方々の大変さが身に染みて分かりました。そんなことを考えながら、シャンプーのサポートをしているときに「ありがとう。もう大丈夫だよ。」

と言ってくださいました。私は驚きました。サポートすることが今日の役目なので、当たり前のことをしただけなのに、その方はありがとうと言ってくださいましたからです。少しの会話でしたが、とても温かい気持ちになりました。それまでは、役目を果たすことに精一杯でした。しかし、この出来事のおかげで、「ありがとう」という感謝の気持ちや思いやりを、言葉で伝えることの大切さに気がつくことができました。それからは声かけを意識しながらサポートに取り組みました。最後の高齢者の方と交流する時間では、もう億劫という気持ちはなくなっていて、むしろずっと話したいと思いました。

温かい言葉は、相手に伝わることでより大きなエネルギーになります。心は見えないので、感謝や思いやりを言葉できちんと伝えた方が、お互いに気持ちよく生活できるのではないかと考えました。ボランティア体験を実際に行ってみなければ、気付かなかったことだと思います。世の中には様々なボランティアがあるので、これからも勇気を出して挑戦し、ボランティアを通じて視野を広げていきたいと思っています。「自分を成長させてくれる」、それが私にとってのボランティアです。

西祖谷中学校3年 喜多 桜奈